

コロナ下（第7波）の小児発熱性疾患

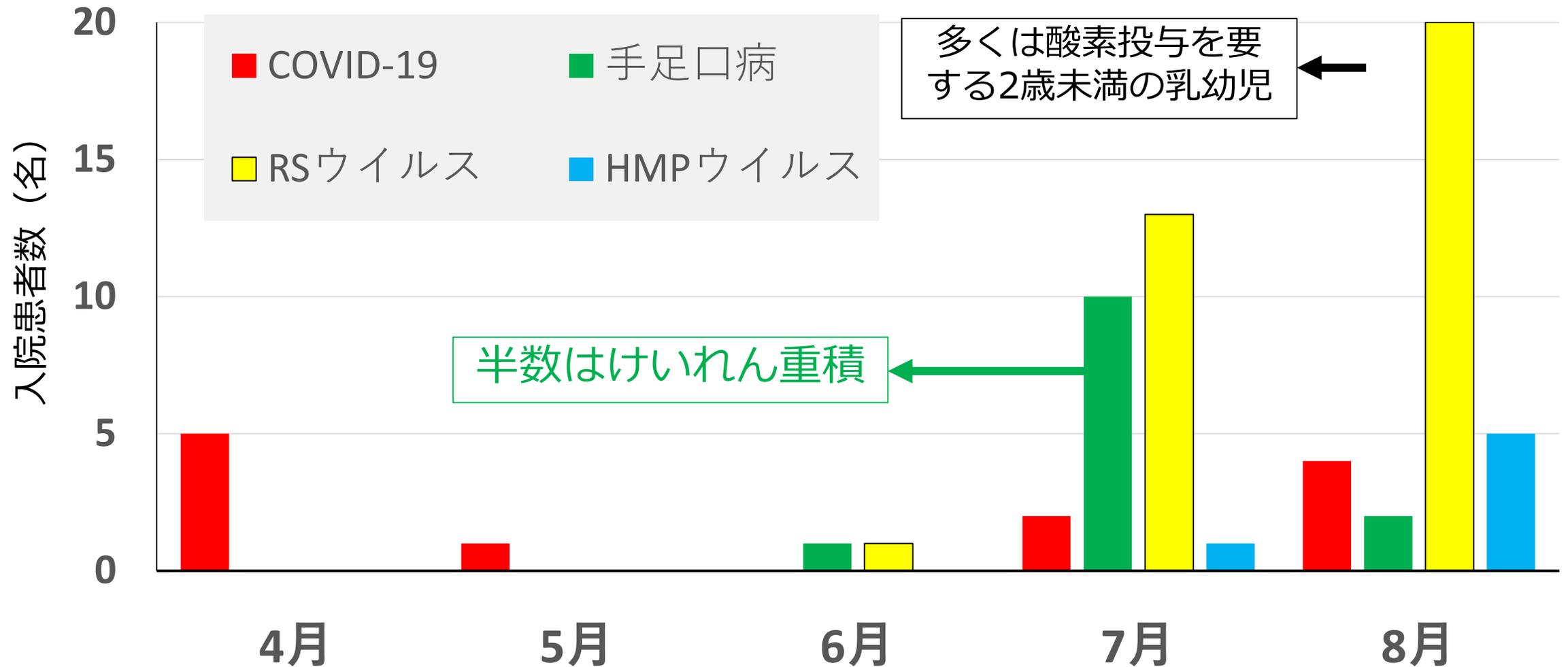
第4回香取海匝地区新型コロナ対策連絡会

2022年8月19日

国保旭中央病院小児科

北澤克彦

2020年4～8月の小児ウイルス感染症入院患者



HMPウイルス: ヒトメタニューモウイルス

2022年4月以降流行している小児のウイルス感染症

1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）
2. 手足口病（エンテロウイルス感染症）
3. RSウイルス感染症
4. ヒトメタニューモウイルス感染症
5. 小児の新型コロナウイルス感染症ワクチンについて

1. 新型コロナウイルス感染症 (1)

千葉県の新規患者発生数

新規感染者数 (直近7日間平均)

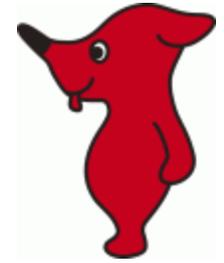
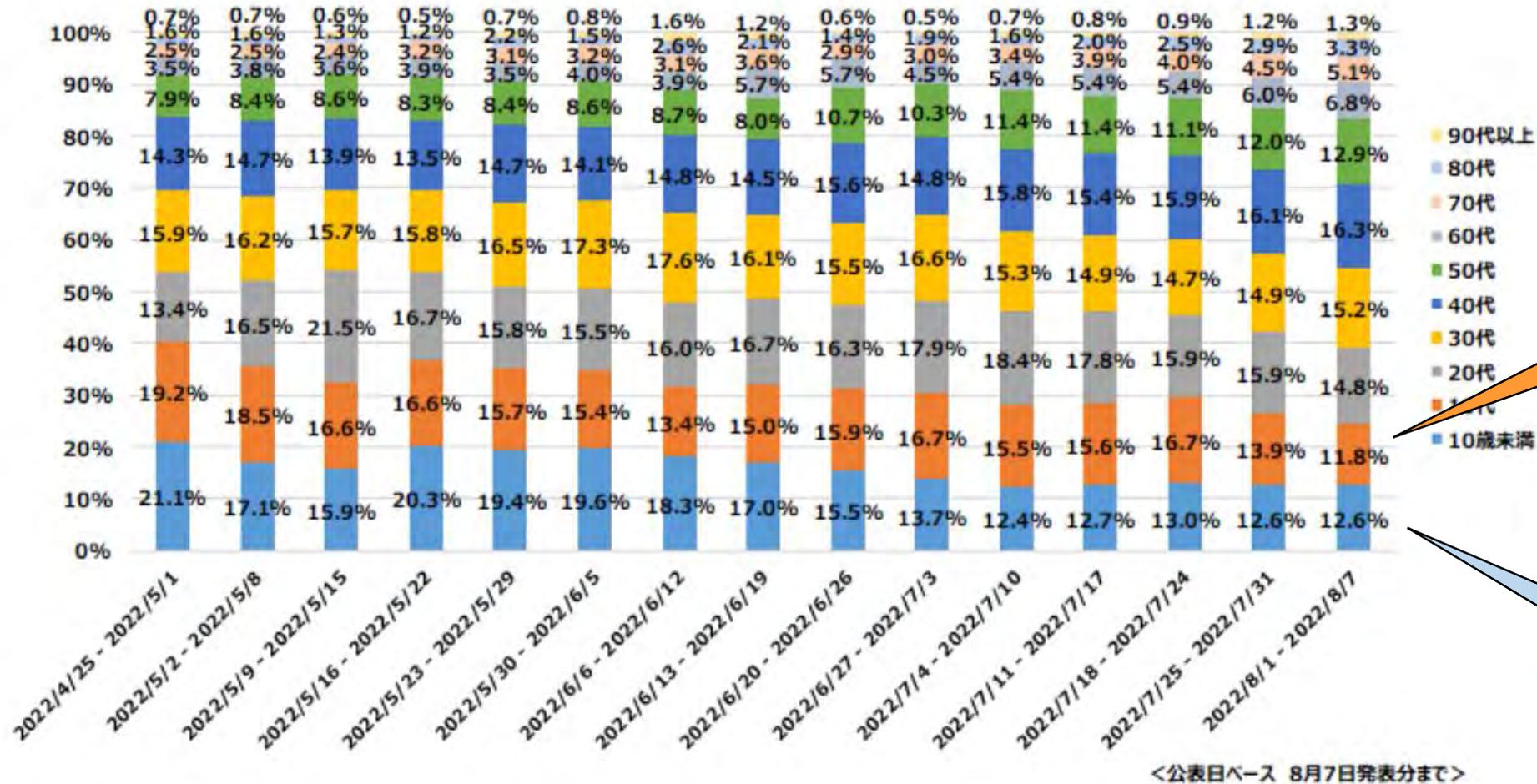


千葉県ホームページより



1. 新型コロナウイルス感染症 (2)

新規感染者年代別割合推移

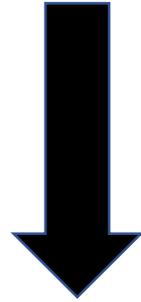


10代
11.8%

10歳未満
12.6%

1. 新型コロナウイルス感染症 (3)

千葉県内の小児COVID-19入院患者数



第7波では、第6波の1.5～2倍に増加
(重篤小児例の増加)



1. 新型コロナウイルス感染症（4）千葉県内の小児死亡例

TBS TBSテレビ

2022年8月15日(月) 16:18

千葉県は、県内在住の10歳未満の男の子が新型コロナウイルスに感染し、死亡したと発表しました。千葉県の会見が現在、行われています。死亡した男の子は心疾患の基礎疾患があったということです。

1. 新型コロナウイルス感染症 (5) 小児の中等症以上

●小児の中等症以上→**1,373名** (2022年)

97%が4歳以下

●国内の20歳未満死亡例 **17名**

(2022年8月時点)

1. 新型コロナウイルス感染症（6）

●特徴

オミクロン株

- ・潜伏期間：2～3日（インフルエンザと類似）
- ・症状：発熱（1～2日，まれに5日以上）

咽頭痛，鼻汁，鼻閉，咳は軽度，ほとんどが軽症

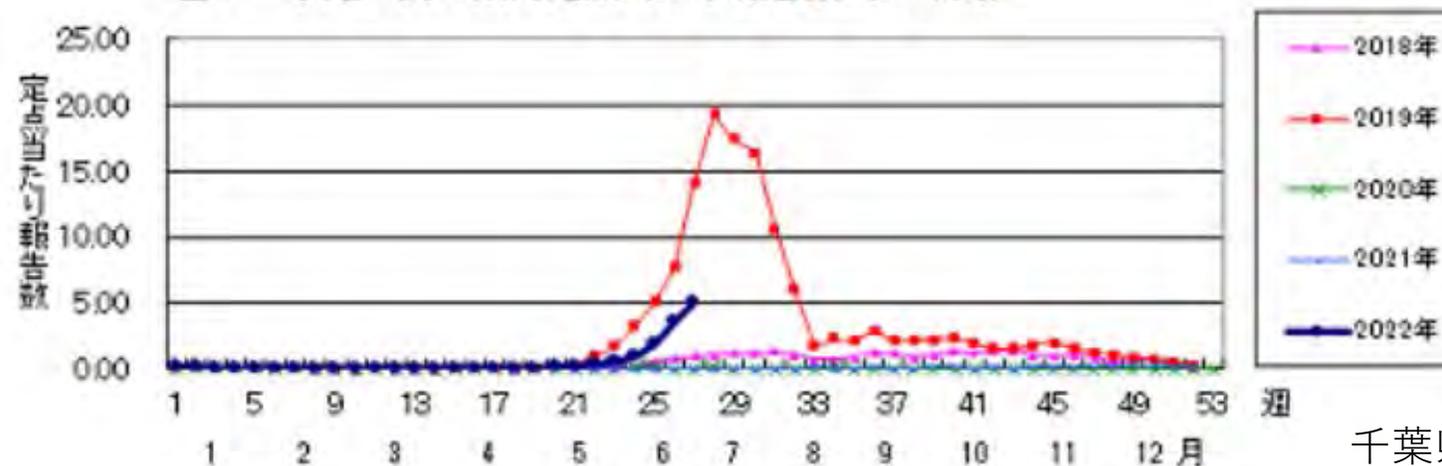
- ・診断例の多くに接触歴あり
- ・合併症：熱性けいれん，急性喉頭炎（クループ）、稀に心筋炎、新生児では肺炎
- ・感染力：非常に強い（家族が全滅）
- ・予防：マスクは有効、ワクチン接種

2. 手足口病（1）

●特徴

- ・原因：エンテロウイルス属
- ・症状：発熱（1～3日）±口内炎→手足の発疹、多くは軽症
今年は高熱、けいれんを合併する患児が多い
- ・感染力：比較的強い（ウイルスは便中に3週間以上排泄）
- ・予防：手洗い（接触感染、口から感染）

図1：手足口病の県内定点当たり報告数（5年間）



2. 手足口病 (2)



手足の発疹は発熱2日目以降，時に解熱してから

3. RSウイルス感染症 (1)

●特徴

- ・潜伏期間：3～6日
- ・症状：発熱（1～4日），鼻汁，鼻閉，ひどい咳（痰がらみ）

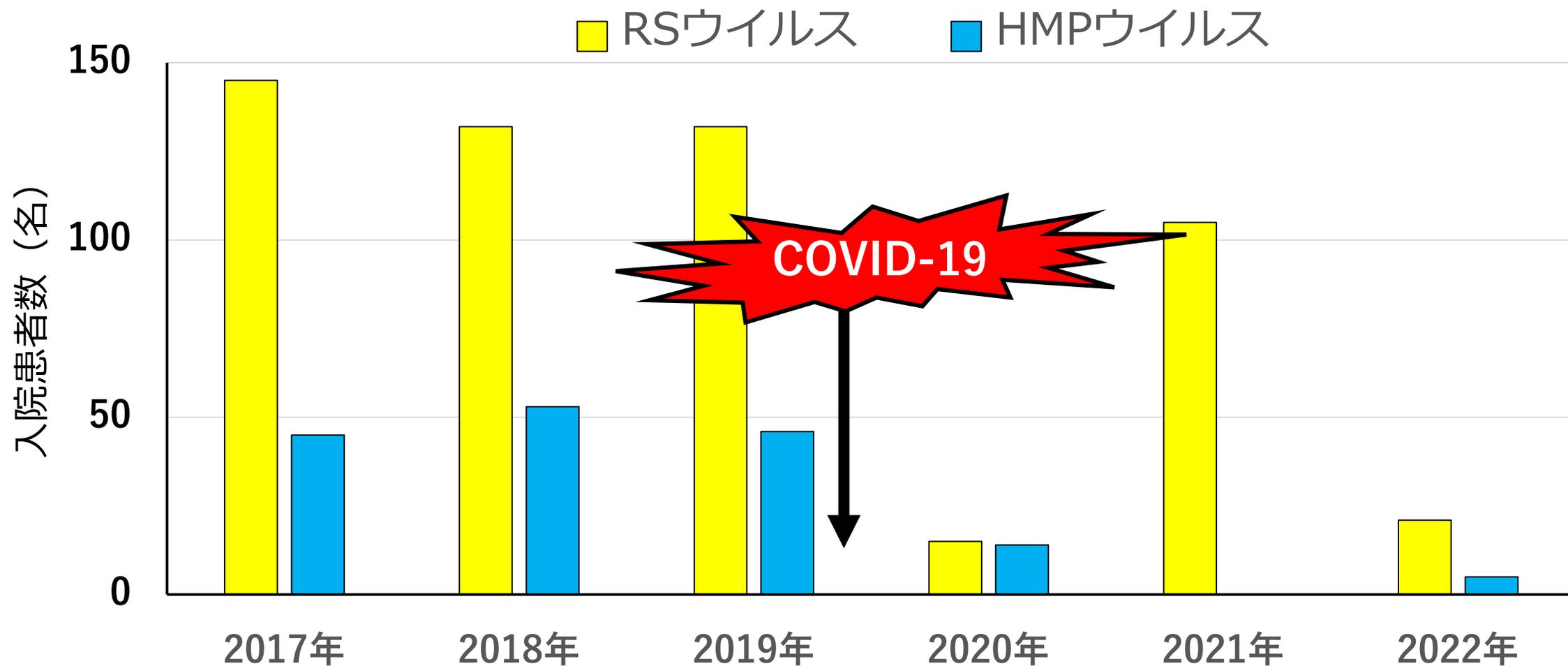
乳児では重症の呼吸困難（小児科では最も入院数の多い疾患）

- ・合併症：乳児や喘息を基礎疾患にもつ幼児では呼吸不全
- ・感染力：非常に強い

ほぼ100%の小児が3歳までに罹患、一生に複数回罹患

- ・予防：手洗い（飛沫感染、接触感染）

過去5年間のRSウイルスとヒトメタニューモウイルスの入院患者数



HMPウイルス: ヒトメタニューモウイルス

4. ヒトメタニューモウイルス感染症

●特徴

- ・ **症状からのみではRSウイルスと区別困難**
- ・ 潜伏期間：3～6日
- ・ 症状：発熱（1～6日），鼻汁，鼻閉，ひどい咳（痰がらみ）
- ・ 合併症：時に**肺炎**
- ・ 感染力：かなり強い
- ・ 予防：手洗い（飛沫感染、接触感染）



4つの感染症のまとめ（1）：特徴

	初期症状の特徴	罹患年齢	感染拡大の場	感染経路
新型コロナ	咽頭痛が強い 咳は少ない	全年齢	家庭 ＞ 保育園	飛沫（至近距離での会話） 空気感染？
手足口病	発熱2日目～手足に発疹 咳ほとんどない	乳幼児	保育園 ＞ 兄弟	接触感染（便→環境）
RSV	強く長引く鼻汁、咳	乳幼児 （～3歳）	保育園 ＞ 兄弟	飛沫、接触
HMPV	強く長引く鼻汁、咳	乳幼児 （～6歳）	保育園 ＞ 兄弟	飛沫、接触

HMPV: ヒトメタニューモウイルス

4つの感染症のまとめ（2）：感染対策と隔離期間

	感染対策	登校（園）基準
新型コロナ	1. マスク（2歳未満は不要） 2. ワクチン（5歳～）	発症から10日かつ 症状軽快後72時間
手足口病	1. 手洗い（特に おむつ交換後 ，食事前） 2. 環境消毒	解熱 経口摂取可能
RSV	1. 手洗い（特に食事前） 2. 環境消毒	咳の軽快 全身状態良好
HMPV	1. 手洗い（特に食事前） 2. 環境消毒	咳の軽快 全身状態良好

HMPV: ヒトメタニューモウイルス

厚労省 日本小児科学会

5. 小児の新型コロナウイルス感染症ワクチン (1)

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

2022年2月10日

5歳から11歳のお子様と
保護者の方へ

新型コロナウイルス接種
についてのお知らせ



5歳以上のお子様も
新型コロナウイルスを受けることができます。

おうちの人と一緒にこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

接種当日は母子健康手帳もご持参ください。

接種費用
無料
(全額公費)

2. 本日の論点：【1】小児（5-11歳）の新型コロナワクチンの接種について
（1）小児（5-11歳）の新型コロナワクチンに関する科学的知見等

2022年2月1日時点

小児を対象とした新型コロナワクチンの諸外国の状況

5-11歳の小児に対するファイザー社ワクチンについて、米国、カナダ、フランス、イスラエル、EUではすべての小児に対して接種を推奨しており、英国、ドイツ、WHOはより限定的な推奨をしている。

※主要国においては、日本のように努力義務の規定は設けられていない。

国・地域	基本方針の 発出機関	認可されている ワクチン	5-11歳の小児を対象としたワクチンに関する基本方針
 米国	CDC	・ ファイザー	・ 小児に対して接種を推奨。（2021年11月2日）
 英国	NHS	・ ファイザー	・ 重症化リスクが高い小児 ^{※1} 、または免疫不全者と同居している小児は接種可能。（2022年1月31日）
 カナダ	NACI	・ ファイザー	・ 小児に対して接種を推奨。（2022年1月25日）
 フランス	保健省	・ ファイザー	・ 小児に対して接種を推奨。（2021年12月22日）
 ドイツ	保健省	・ ファイザー	・ 小児が基礎疾患を有する場合や重症化リスクのある者と接触のある場合は接種を推奨し、個人や保護者が接種を希望する場合は接種可能。（2021年12月17日）
 イスラエル	保健省	・ ファイザー	・ 小児に対して接種を推奨。（2021年11月22日）
 国際連合	WHO	・ ファイザー	・ 基礎疾患があり重症化する重大なリスクがある小児に対して接種を推奨。各国は、より優先度の高いグループの高い接種率（初回シリーズ、追加接種）が達成された時に接種を検討すべき。（2022年1月21日）
 EU	EMA	・ ファイザー	・ 諮問機関であるCHMPは、接種の適応年齢を5-11歳まで拡大することを推奨。（2021年11月25日）

1. 慢性肺疾患、慢性心疾患、慢性腎疾患、慢性肝疾患、慢性消化器疾患、慢性神経疾患、内分泌疾患、免疫不全、無脾症または脾機能疾患、複数の臓器に影響を及ぼす重症遺伝子異常、妊娠

Source: CDC, CDC, JCVI, NHS, UKHSA, NACI, フランス保健省, ドイツ保健省, Israel Ministry of Health, WHO, EMA

5. 小児の新型コロナウイルス感染症ワクチン (2)

日本小児科学会の公式声明 (令和4年8月10日)

- ・ 5～17歳の健康小児へのワクチン接種：「意義がある」⇒「推奨します」
- ・ 5～11歳へのワクチン接種の有効性と安全性
 - 有効性：発症予防効果→51%，入院予防効果→68%
小児多系統炎症症候群予防効果→90%
 - 安全性：局所反応→57.5%，発熱→7.9%（1回目），13.4%（2回目）
心筋炎→6件/100万回（国内）
* 副反応は12～17歳より少ない

5. 小児の新型コロナウイルス感染症ワクチン (3)

旭市の現状

- ・ 5～11歳, 約1,500名に2回接種 (対象者の40%以上)
- ・ 旭中央病院体育館で集団接種, 3月18日～6月30日
- ・ 重篤な副反応 (アレルギー, その他) なし

まとめ

1. 小児の新型コロナウイルス感染症→第6波以降、重症例増加
2. 7月以降，新型コロナに加え・・・
手足口病，RSウイルス，ヒトメタニューモウイルスが流行
3. 8月に小児科学会は、ワクチン接種を推奨